

【OIE 情報】 香港における低病原性鳥インフルエンザ（H7N9）の発生について

香港における低病原性鳥インフルエンザ（H7N9）の発生について、OIEへ緊急報告がありましたのでお知らせいたします。

【出典】

OIEウェブサイト（2016年6月13日付け）

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=20294

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】

- ・発生数：1件（緊急報告）
- ・発生日：2016年5月16日
- ・OIEへの報告日：2016年6月13日
- ・血清型：H7N9（低病原性）

【発生状況】

- ・発生場所：香港 屯門区（とんもんく） 仁愛市場

【動物種】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
家きん	1	0	0	0

【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中
- ・強化サーベイランスを香港内の全ての家きん農場、愛玩鳥販売店、家きん市場で実施。市場の露店の生きた家きんから5月16日に回収された糞便検体を検査した結果、H7N9陽性であった。

【対応】

- ・スクリーニング
- ・施設等の消毒
- ・発生に応じたワクチン接種は実施していない
- ・患畜を治療対象としない

【診断】

- ・診断施設：香港大学 李嘉誠医学院 公衆衛生学部 インフルエンザ研究センター
（地域のリファレンス研究所）
- ・診断方法：ウイルス分離：陽性（2016年6月4日）

【発生地図】

